

都 市 経 済 委 員 会 会 議 録

招 集

令和4年11月16日（水）午前10時 議場

出席委員（8名）

（委員長）岩 崎 康 朗 （副委員長）大 下 哲 治
門 脇 一 男 国 頭 靖 戸 田 隆 次 西 野 太 一
又 野 史 朗 矢 田 貝 香 織

欠席委員（1名）

中 田 利 幸

説明のため出席した者

【都市整備部】隠樹部長

[都市整備課] 北村課長 本干尾米子駅周辺整備推進室長

中原米子駅周辺整備推進室係長

出席した事務局職員

松下局長 田村次長 森井議事調査担当局長補佐

傍 聴 者

田村議員 塚田議員 錦織議員 松田議員 森谷議員 渡辺議員

報道関係者3人 一般3人

報告案件

- ・米子駅南北自由通路等整備事業の工事進捗状況について [都市整備部]

~~~~~

## 午前10時00分 開会

○岩崎委員長 ただいまから都市経済委員会を開会いたします。

中田委員から欠席の届出がありましたので御報告いたします。

本日は、お手元に配付しております資料のとおり行いますので、よろしく願いいたします。本日は、都市整備部から1件の報告がございます。米子駅南北自由通路等整備事業の工事進捗状況について、当局からの報告をお願いいたします。

本干尾都市整備課米子駅周辺整備推進室長。

○本干尾都市整備課米子駅周辺整備推進室長 それでは、米子駅南北自由通路等整備事業の工事進捗状況について御説明いたします。最初に、米子駅南北自由通路につきましては、先月、通称名が「がいなロード」ということで決定いたしましたことを御報告させていただきます。

がいなロードの工事につきましては、令和3年、昨年3月に安全祈願祭を実施しまして、おおむね1年半が経過したところでございます。お配りしております資料1ページの上段に工事計画表を記載しております。あと、資料の2ページに、がいなロードを含め本事業の計画概要平面図、それから資料3ページには、北側、駅南側の正面から見たイメージパースと、あと整備後のがいなロードの見取図を添付させていただいております。

資料1ページの工程表の、現時点、令和4年11月の地点に黄色の着色をさせていただいておりますけれども、これより前の工程につきましては既に実施した工程、それからこれ以降の工程は今後の計画ということになっております。既にくい工事が完了いたしまして鉄骨もかなり組み上がった状態となっております、線路上空においては、外壁等を施工されている段階でございまして、現在、駅周辺や駅構内から、がいなロードが南北を横断しているような姿形が見られるような状況となっております。現在、自由通路の工事は、駅北側で基礎工事、それから線路上空では天井の下地工事、そして駅南側では鉄骨工事等を実施しております、資料4ページと5ページにイメージパースと、あと現在の、11月1日現在ですけれども工事現場の状況を添付させていただいております。

工事の施工状況につきましては、本日午後から実際に現地を見ていただきたいというふうに考えておりますので、お諮りいただけたらと思っております。

資料1ページの、戻りまして工程表の中で、がいなロードの工事の計画及び進捗率を「進捗率」という欄で記載させていただいております。また、本事業は当初、来年4月、令和5年4月の供用開始を予定しております、その当時の計画の進捗率というところも「参考」というところで記載させていただいております。現在の進捗率は9月末現在の時点で42%となっております、計画の44%から若干の遅れを生じております。これは、当初は駅北側の鉄骨工事と基礎工事を同時進行で実施する計画としておりましたが、作業スペース的にちょっと難しいということが判明したことで、鉄骨工事完了後に基礎工事を実施したことや、北側の鉄骨工事、クレーン等を使っての作業になるんですけれども、において広場側、現在の広場側の落下リスクですとか、通行者からの不安感等を考慮しまして、昼間作業から夜間作業に変更したことにより若干進捗に遅れが生じたということが要因となっております。この進捗の遅れに対しては今後行います内装なり外装工事において、広範囲に同時施工することで進捗の回復を図る予定としております。

今後につきましては、計画工程表にもありますとおり内外装工事や、それから電気・機械等の設備工事を行いまして、既に御案内のとおり来年8月、令和5年8月の供用開始を目指して工事の進捗を図っているところでございます。なお、がいなロードの工事進捗状況につきましては、本市のホームページ上で、がいなロード通信ということで逐次進捗状況をアップさせていただいております。

関連する工事といたしまして、計画工程表の下のほうに新駅舎の整備ということで、こちらは鉄道施設に対する公共補償工事としてJRさんが施工されている部分でございしますが、こちらにも新駅舎をがいなロードと接して一体構造となっております、この工程表に記載のとおり、がいなロードの工事と同時進行で工事を進めております、同じく令和5年8月の供用開始を目指しているところでございます。また、新駅舎に関しましては、供用開始後も今の現在仮駅舎を使用しておりますが、仮駅舎の使用停止作業ですとか、今現在でございます駅構内のトイレの撤去、それから新しい駅舎から境線側に降りる階段の設置等を実施する予定としております。

次に、駅南広場の整備につきましては、これは米子市が工事発注を直接施工業者にしておりまして、今年8月に排水構造物や電気の配管工事等の造成工事に着手いたしまして、現在、工事を実施中であります。今後は、照明やシェルターなどの施設整備工事や、駐車場駐輪場の機械設備工事、それから舗装工事等の実施を予定しております、同じく令和

5年8月供用開始を目指して工事を進めているところでございます。

次に、資料1ページの下段に予算執行計画ということで記載をさせております。JRさんに委託しております自由通路工事、それから鉄道施設に対するJRの補償である公共補償、それから支社機能部分へのJRへの補償である一般補償、それからそれ以外の、先ほど言った駅南広場の工事や設計業務委託等の、米子市が直接発注なり契約をしているものに分けて記載をさせていただいております。各項目の左側に総額を記載させていただいておまして、それぞれの「支出金額」という欄に各年度の支出金額、それからその下段、「予算年度・額」という欄に、その支出金額に対する予算年度の内訳を記載させていただいております。例えば令和3年度の自由通路工事でございますと、支出額としては7億9,348万2,000円を支出しておりますが、これは、このうち令和2年度からの繰越予算が6億668万2,000円、令和3年度の予算が1億8,680万ということで記載させていただいております。一般補償につきましては、昨年度までにJRとの協定額12億4,552万3000円の全ての支払いが完了しております。今年度の支出額につきましては、昨年度から繰り越した予算相当額である12億3,050万1,000円を支出予定としておまして、今年度予算12億5,600万につきましては次年度への繰越を予定しておまして、次の12月議会に繰越明許として補正予算をお諮りする予定としております。繰り越しの理由につきましては、上段の計画工程表にもあるとおり、自由通路工事等の年度末時点での進捗予定が8割弱となっておりますけれども、JRからの施工業者への工事費の支払いにつきましては、内装工事等におきまして、ある程度一定の区切りをもって支払いをする必要があることや、機械設備等につきましても、設置は完了しても動作確認等、調整を行ってから支払いをするということもございまして、工事の進捗としては上がっても、JRに対する支払いが次年度以降になることから繰越しをお願いするものであります。それから駅南広場の工事につきましても、現在、自由通路の工事等調整を図りながら工事を進めてはいますが、構造物の一部や舗装工事を年度内で完了させることが困難になったため次年度に繰り越すものでございます。説明は以上です。

○**岩崎委員長** 当局からの報告は終わりました。委員の皆様の質疑、御意見を求めます。  
戸田委員。

○**戸田委員** 先ほどの説明の中で工事の内容について、昼工事をやる内容が錯綜するので夜間に変更するという説明があったんですけども、この内容について、人工賃が上がってくると思うんですけども。さきに補正予算で13億も計上したわけですが、やはりそういうふうな、これからその今現在の経費内で収まる状況にきちっと対応しておられるんですか、その辺をまず伺っておきたいと思っております。

○**岩崎委員長** 本干尾室長。

○**本干尾都市整備課米子駅周辺整備推進室長** 自由通路工事に関しまして、こちら記載してある約31億の協定を結んで今施工しておりますが、その範囲内で実施されているということで確認はしております。

○**岩崎委員長** 戸田委員。

○**戸田委員** 確認といいますか、その辺のところをきちっと当局のほうもJRとの調整を図りながら確認をしていかなければならない。最終的に、実はそういうふうな確認をしておりましたけれども、人工賃が上がったので最終調整で支払っていただきたいというよう

な様態は、私はあってはならない。その辺のところ十分にJ Rと理解をお互いにしていますか。その辺を確認しておきたいと思います。

○岩崎委員長 隠樹都市整備部長。

○隠樹都市整備部長 その件につきましては、ちょっと私のほうから御説明申し上げます。戸田委員がおっしゃられますように、前回、工事金額がかなり上昇した内容の一つでもあります、先ほどおっしゃられたのは。J Rは実際、軌道敷内を運行しながら事業をしているという形を取っておりますので、やはりそういった面で夜間工事というものをどうしても組み入れていかないと、日中だけの施工ではおぼつかないというところがございまして、前回もその部分もありまして増額をお願いしたところでございまして。我々もその点のところは十分肝に銘じて対応を今J Rのほうと図っておるところでございまして、今回の増額につきましても、夜間施工になりますと人件費が夜間施工分ということで当然上がってまいりますので、その辺のところも含めて金額等、実際のJ Rのほうと見つめながら精査しているところでございまして、その辺のところは十分我々も理解した上で対応を行っております。

○岩崎委員長 戸田委員。

○戸田委員 そういうふうな体制は理解はしますけれども、やはり同じことを轍を踏まない。やはりそういうふうな管理体制が不備だったから最終調整で増額になったというのは、市民にとってはなかなか理解していただけない。だから、今そういうふうな不具合といいますか、工事の進捗状況に合わせていけば、それがベストのやり方でしょうから、やはりその辺のところ、例えば人工賃が100人分が例えば200人分になりますよと。その辺のところ、経費の中で最終調整がどういうふうに行っていくか、今の段階で十分に、お互いに相互に理解をしていかないと私はいけないというふうに思っておりますので、これは強く要望しておきたいというふうに思います。それと、今の中間払いをしないというような、J Rの支出の状況に合わせて本市の支出もしていくんだということなんですけれども、これはよく言う中間払い、中間払いをしなくていいんですかね。これはJ Rとの調整の中でJ Rさんのほうが中間払いを辞して、出来高精算にきちっと対応していくという流れでいいんでしょうか。

○岩崎委員長 本干尾室長。

○本干尾都市整備課米子駅周辺整備推進室長 中間払いで、そのJ Rさんの契約の内訳の、これまあ一定の区切りのところで業者さんに支払い等はされてると思いますので、その部分で請求があった場合はお支払いをさせていただくということは可能ではあるんですけども、ですので、今回の工事につきましても、今現時点でこの数字ですけれども、J Rさんからそういう業者さんへの支払いが生じた場合は、その分は請求があってお支払いをさせていただくという形になりまして、そこは、今年度中どういう支払いをするかというところは相互にお話をさせていただきながら進めているところでございます。

○岩崎委員長 戸田委員。

○戸田委員 私ね、何回も言いますようにね、お話だけではよくないんです。そういうふうな協定書とか、そういういわゆる覚書みたいのを交わしておられますか。最終的に支払いがなかったら延滞金を生じてくるというような状況であっては駄目なんです。だから、お互いにJ Rさんの申入れ書とかそういうものを頂いて、で対応したということであれば

私はいいと思うんですけども、その辺のいわゆる事務手続きは堅固なものをしておられますか。その辺のどこをちょっと伺っておきたい。

○岩崎委員長 本干尾室長。

○本干尾都市整備課米子駅周辺整備推進室長 各年度で、J Rと本市で年度協定というのを締結しております、今現在、自由通路工事につきましては昨年度の工事協定に基づいて実施をしているところでございますけれども、その金額に相当する額っていうところを各年度支払っていく。まあ、実績で変更があったり、各年度の進捗が当初の計画と変わってきたりってところで、実際の実績に応じて支払いをさせていただいているってところで、その実績の見込みというところは逐次協議をしながら確認をさせてもらって、毎年支払いをさせていただいているというところでございます。

○岩崎委員長 戸田委員。

○戸田委員 最後にしますけど、いわゆる支払計画ってというような契約をお互いに結んで、それでその実績状況に合わせて支払っていきますよね。それがJ Rさんの都合によって内装工事や下請けさんたちの支払い状況に応じて、今のJ Rさんの状況に応じて、本市が合わせて支払っていくというような形態がいいんでしょうかって私言っているんです。支払計画に基づいて、出来高が上がっておればきちっと支払っていけば私はいいことだと思うんですよ。会計上それがいいんでしょうか。相手の都合によって支払いをしていくというような、どっちが…。本市が発注主体でしょ。そこら辺のところを十分に理解しておられますか。そのちょっと姿勢を私取っておきたい。

○岩崎委員長 隠樹都市整備部長。

○隠樹都市整備部長 私のほうから少し御説明申し上げます。この件につきましては、年度協定におきましてJ R側からの精算に基づいて支払うという具合になっておりまして、その場合に疑義があれば、その都度協議をするという形を取っております。今回の場合につきましても、戸田委員おっしゃられますように、年度分として精算をという話を米子市側は当然行っております。しかしながら、J Rの社内の規定等もございまして、やはりその成果物に対して責任を持たなければならないということをJ Rが申ししておりまして、当然、米子市もやはりそういう委託で工事をしていただいておりますので、成果物に対してやっぱりJ Rに対しても責任を持って対応していただかなきゃならないという気持ちがありまして、そこでJ R側と支払いについて協議をしたところ、やはりその外壁工事にしても内装工事にいたしましても、そういったエレベーター等の設備工事にいたしましても、やはりその微調整ですとか動作環境をきちっとJ R側も確認した上でやはり精算をして、事業者のほうに支払いをするということを申ししておりまして、今回の場合につきましても、その話をしたんですけども、J R側の精算を待つという選択を我々としてもさせていただいたというところでございます。ですので、戸田委員がおっしゃいますことは、当然我々も年度精算ということは当たり前のように頭にございますけども、やはりそこはJ Rと最終協議を行いながら、きちっとした形で精算を行うという体制で臨んでいるところでございますので、御理解をいただきたいと思っております。

○岩崎委員長 戸田委員。

○戸田委員 まあ理解しましたが、やはり私は、発注者側としてやはり主導的な立場、威厳を持って、いわゆる委託業者さんとの対応を私はさせていただきたいというふうに思っ

ておるところなんです。部長さんが今おっしゃるような内容って私たちは理解がなかなか…。その契約書を私が見るわけではないですけども、正式的な今までやり方でいけば、私たちが言っておる出来高計算、中間払いというのは、最終払いというのは本来の在り方だと思し、その辺のところはJRさんとの都合があるようですので、ある程度理解は多少しますけれども、やはりそういうふうな、いわゆる補正も13億も行った中で、市民の中でも相当な議論があるわけですので、これからはきちっと、その辺のところは詳細に詰めていただいて、市民の方々が理解できるような、またいい工事をしていただければというふうに思いますので、要望しておきたいと思います。

**○岩崎委員長** ほかにありませんか。

国頭委員。

**○国頭委員** 自由通路工事についての進捗率ということで書いてありますが、新駅庁舎と駅南広場については、JR側とは進捗については協議、こういったものは作っておられないかどうか、ちょっとお聞きしたいと思います。

**○岩崎委員長** 本干尾室長。

**○本干尾都市整備課米子駅周辺整備推進室長** 新駅舎整備につきましては、JRさんの工事でちょっと数字というところを新駅舎単体というところでは確認はしてないんですけども、自由通路工事と一体構造でありますので、工事の実施としては同じような工事の流れで進めているというところがございます。それから、駅南広場の整備につきましては米子市発注の工事ですので、JRさんが進捗を把握するというのではなくて、本市のほうでそれぞれ工事発注、工事単位ごとに進捗を確認しているというところがございます。

**○岩崎委員長** 国頭委員。

**○国頭委員** 分かりました。供用開始が8月で、三つの事業一緒なので、いわゆる先ほど戸田委員からもありましたけど、お金の面は、いわゆるさきの補正に至ったのは、お金が足らなくなったから進捗がストップしてしまうような事態が二度と起こらないようにですね、しっかりとその進捗のところを、最近はまだ一戸建ての建築でも何か長いんですよね。いろんな設備が足りないから、一戸建ての住宅を建てるにしてもかなりかかっているように思います。こういった大きな事業ですので、こういう時代でもありますので、いろんな部品が足りないような話がよくありますので、そういったその進捗についてはですね、しっかりと新駅についてもですね、それから駅南広場、一緒にオープンするというのであればしっかりと図ってチェックしていただきたいということで、要望というところでお願いしたいと思います。

**○岩崎委員長** ほかにありませんか。

西野委員。

**○西野委員** 補正予算を物価高騰とかで組んだと思いますが、残りあと8か月ぐらいあると思いますが、今は急激な円安とか物価高騰続いておりますんで、その点でですね、今後また補正予算を組むことはないのかなと。そういう物価高騰による資材の高騰などでまた値上げをしてしまうとかいう、そういう契約はあるんですかね。もうこの予算でびっちり、資材が上がるが円安が進もうが、この予算でやりますとかいう、そういう契約はされているんでしょうか。

**○岩崎委員長** 本干尾室長。

○**本干尾都市整備課米子駅周辺整備推進室長** 現時点では、J R側との契約はこの金額で契約をさせていただいておまして、おっしゃられるように今こういう御時世で物価等がかなり急激に上昇しているという現状もございますので、J R側についても材料を早めに手配をするとか、そういった対応をして、現在のこの事業費の中で事業を進めていくというところで現時点では伺っております。

○**岩崎委員長** 西野委員。

○**西野委員** では、場合によっては上がる可能性もあるということですかね。

○**岩崎委員長** 隠樹都市整備部長。

○**隠樹都市整備部長** 私のほうから少し。上がる可能性があるかと言われれば、ありませんという回答はできないと思っております。しかしながら、今回のこの南北自由通路事業につきましては、ある程度以前からそういった資材、そういうものを既に調達してきておりますので、J R側も納品と調達を開始するというのは時差的にずれる場合がございますけれども、その辺も考慮しながら材料のほうは手配しておるということを伺っております。ですので、西野委員おっしゃられますように、我々も今のこの物価高騰、円安等についても非常に危惧しておったところがございますけれども、J Rのほうに逐次確認を行いながら、その辺も行っております段階では、今のところはそういった心配はないという具合に伺っております。先々もっと過激なですね、そういった物価高騰等が押し寄せてくれば、そういう事態に陥る可能性はないとは言えませんが、今のベースでいけば十分対応はできるということですので、我々も逐次そういったことの動向を見ながら、J Rとのほうの確認も行って、事業進捗に邁進していきたいという具合に思っているところでございます。

○**岩崎委員長** 西野委員。

○**西野委員** 残り7か月ぐらいの資材調達がほぼほぼ終わっているという感じでよろしいでしょうか。

○**岩崎委員長** 隠樹都市整備部長。

○**隠樹都市整備部長** 内装の部分を含めて資材調達については順次行ってきていますので、これから先、大きな資材を調達することはないという具合に思っておりますし、そういう具合に聞いております。

○**岩崎委員長** 西野委員。

○**西野委員** かしこまりました。

○**岩崎委員長** ほかにありませんか。

〔「なし」と声あり〕

○**岩崎委員長** ほかにありませんね。

それでは、ここでお諮りいたします。

本件については、工事の進捗状況を確認するため、この後、現地調査を実施したいと思いますが、委員の皆様よろしいでしょうか。

〔「はい」と声あり〕

○**岩崎委員長** 御異議ありませんので、そのように決定いたします。

それでは、午後1時に市のワゴン車にて市役所正面玄関を出発いたしますので、委員の皆様、御乗車いただきますよう、よろしく願いいたします。

以上で全ての報告案件が終わりました。都市経済委員会を閉会いたします。

**午前 10 時 29 分閉会**

米子市議会委員会条例第 29 条第 1 項の規定により署名する。

都市経済委員長 岩 崎 康 朗